

事業評価票（情報システム関係予算）

19	疫学調査等支援ツール（福祉保健局健康安全部）	運用開始	平成 30 年度				
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 感染症発生時の原因究明や感染拡大防止のため、保健所職員が患者や接触者等から現地での聴き取りを行う疫学調査において、感染症の種類に応じた調査項目や拡大防止対策、法的対応等の確認、調査結果の記録、並びに多言語対応ができるシステムを構築する。 						
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 疫学調査は、多岐にわたる感染症の種類に応じた法的対応等を、患者の理解を得ながら円滑に行うことが求められるが、患者が外国人の場合、言語の違いにより、情報確認や必要な対応等の説明に支障が生じる。 また、感染症発生時に患者等の所在地に赴くなど、時間や場所を問わず迅速に実施する必要があるが、情報検索、記録等が現地で即座に対応できない場合がある。 						
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流の進展に伴い、今後、これまで発生が稀であった感染症の発生や、外国人が感染症に罹患するケースが増加することが見込まれるため、感染症発生時に迅速かつ円滑な疫学調査、外国人を含めた患者・関係者への説明を実施する体制の確立は必須である。 このため、疫学調査等の実施に必要な支援ツールに係るシステム開発費及びテスト環境の確保に必要なタブレット端末機器賃借経費等を計上する。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">拡大 充実</td> <td style="text-align: center;">見直し 再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管 終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	29年度見積額
		拡大 充実	見直し 再構築				
		移管 終了	その他				
		22 百万円	28年度予算額				
- 百万円							
情報通信企画部 評価	<ul style="list-style-type: none"> システム開発費については、支援ツールのシステム構成や機能に応じた作業工数に基づき積算されており、また、システム化以外の代替案と比較しても効果が見込まれるため、妥当である。 テスト環境の確保に必要な経費については、代替策があることから、見直しが必要である。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">拡大 充実</td> <td style="text-align: center;">見直し 再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管 終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	29年度所要額
		拡大 充実	見直し 再構築				
		移管 終了	その他				
		22 百万円					
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 積算方法等について、上記評価に同じ。 今後、急速な増加が見込まれる訪都外国人需要に対応するとともに、ツールの適切な運用により、開発経費を上回る事業効果が見込まれることから、所要額のとおり計上する。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">拡大 充実</td> <td style="text-align: center;">見直し 再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管 終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	29年度予算額
		拡大 充実	見直し 再構築				
		移管 終了	その他				
		22 百万円					

20	東京都病院事業財務会計システム（病院経営本部サービス推進部）	運用開始	平成 19 年度				
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 病院経営本部及び都立病院における予算の執行管理及び収入、支出、資産管理等の会計事務を処理し、決算時に貸借対照表や損益計算書等の様式作成をサポートするシステムである。 						
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度に財務会計システムの機器更新を実施しており、更新を確実に完了させるとともに更新後の通常運用に基づき経費を計上する必要がある。 随時発生する制度改正等に対し、迅速・正確に対応するため、適切な運用を行う必要がある。 						
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度に更新を完了し、29年度は通常運用となる。 実績を踏まえ、システム運用経費及び機器賃借経費、プログラム修正委託経費等を計上する。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">拡大 充実</td> <td style="text-align: center;">見直し 再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管 終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	29年度見積額
		拡大 充実	見直し 再構築				
		移管 終了	その他				
		74 百万円	28年度予算額				
134 百万円							
情報通信企画部 評価	<ul style="list-style-type: none"> システム運用経費については、運用実績を踏まえ次年度のシステム運用に応じた作業工数に基づき積算されており、妥当である。 機器賃借経費については継続的な経費として積算されており妥当である。 プログラム修正経費については、制度改正への対応を目的としているため必要性が認められるとともに、改修実績を踏まえ積算されており、妥当である。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">拡大 充実</td> <td style="text-align: center;">見直し 再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管 終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	29年度所要額
		拡大 充実	見直し 再構築				
		移管 終了	その他				
		74 百万円					
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">拡大 充実</td> <td style="text-align: center;">見直し 再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管 終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	29年度予算額
		拡大 充実	見直し 再構築				
		移管 終了	その他				
		74 百万円					